～立山の高山植物保護活動の充実～

○事例概要

・セイヨウタンポポやシロツメクサなど、本来立山一帯に生育していない植物で、人為的な影響等により侵入・繁殖している植物を、外来植物といいます。外来植物が増えてしまうことで、立山本来の生態系や景観に影響を及ぼすおそれがあります。

・県では、立山地域の山岳環境の保全と適正な利用を推進するため、県民ボランティアを募り、外来植物除去活動に取り組んでいます。

○事業の取組み内容

・県民協働による山岳環境保全ボランティアの実施

R5実績　　参加人数：83名

　　除去本数：10,156本

・立山外来植物除去活動普及動画の作成及び立山自然保護センターでの放映

・立山自然保護センターホームページの改修（外来植物除去にかかるページを作成）